

❶ 冬休みの出来事とそのときの気持ちを文章にするという話について話しています。

❶～❷の()に当てはまる言葉を
❸からえらんで書きまじょう。

❶ 読む人が () や気持ちを
思い () ように、
言葉を () 文章を書く。

❷ 書き終わったら、ないようが
() (よいな) (を)
考える。

❸ 友だちと ()、
よくつたわる部分と ()
部分を教えてもらう。

❹ 友だちの文章を () (には、
どのような言葉で
() のかに気をつける。

読み合って・つたわる・表している
様子・そうでない・読むとき
うかべられる・題名・えらんで

同じ言葉は
一度しか
使えないよ。



❷ がっしょうコンクールのお話です。

❶～❸の()に当てはまる言葉を
❹からえらんで書きまじょう。

❶ ミオは () のぶたいを歩いて、
ピアノの前まで進んだ。

❷ ミオは () 息をはいたあと、
ピアノのけんばんに ()。

❸ ミオのピアノに ()、クラスのみんなが
() 歌声をひびかせた。

❹ 歌声を聞いて、かんきやくの心は ()
❺ がっしょうが終わると、かんきやくは
() のはくしゅをした。

❻ 次のクラスのレンは、心を ()
出番を待った。

おどった・落ち着かせて・そっと・すてきな
せいっぱい・ぴかぴか・合わせて・ふれた

❸ ❶～❷の()に読みがなを書きまじょう。

❶ 油田 () ()
油虫 () ()
② 屋上 () ()
屋根 () ()

③ 重病 () ()
重荷 () ()
④ 休息 () ()
鼻息 () ()

⑤ 汽笛 () ()
横笛 () ()

